

活動報告書兼領収書等添付票

項目	調査研究費
整理番号	1

①	年月日・時間	令和5年7月21日、令和6年3月11日						
②	場所							
③	相手方	徳島県議会各種議員連盟						
④	参加者							
⑤	目的・内容	徳島県議会各議員連盟 令和5年度会費						
⑥	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠							
⑦	経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿
		会費	5,000	10/10	5,000	徳島県議会芸術文化振興議員連盟 会費		
		会費	△ 1,000	10/10	△ 1,000	徳島県議会芸術文化振興議員連盟 会費返金		
		会費	2,000	10/10	2,000	徳島県議会防災対策議員連盟 会費		
		会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会教育を考える議員連盟 会費		
		会費	3,000	10/10	3,000	徳島県議会林業木材業振興議員連盟 会費		
		会費	△ 1,000	10/10	△ 1,000	徳島県議会林業木材業振興議員連盟 会費返金		
		会費	1,000	10/10	1,000	徳島県議会日韓友好促進議員連盟 会費		
		小計	12,000		12,000			

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
☒ 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
☐ 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
☒ 充実に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
☒ 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式１～１１）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、Ａ４用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

（注）事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

領 収 証

令和5年7月21日

岡本 富治 様

¥ 5,000-

令和5年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会芸術文化振興議員連盟



返金証明証

令和6年3月11日

岡本 富治 様

¥ 1,000-

令和5年度会費のうち、上記金額を返金しました。

徳島県議会芸術文化振興議員連盟



領 収 証

令和5年7月21日

岡本 富治 様

¥ 2,000-

令和5年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会防災対策議員連盟



領 収 証

令和5年7月21日

岡本 富治 様

¥ 3,000-

令和5年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会教育を考える議員連盟



領 収 証

令和5年7月21日

岡本 富治 様

¥ 3, 0 0 0 -

令和5年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会林業木材業振興議員連盟 領 収



返金証明証

令和6年3月11日

岡本 富治 様

¥ 1, 0 0 0 -

令和5年度会費のうち、上記金額を返金しました。

徳島県議会林業木材業振興議員連盟 金



領 収 証

令和5年7月21日

岡本 富治 様

¥ 1, 0 0 0 -

令和5年度会費として、上記の金額を領収しました。

徳島県議会日韓友好促進議員連盟 領 収



活動報告書兼領収書等添付票

項目	広聴広報費
整理番号	1

①	年月日	令和6年2月8日・2月13日・2月14日・2月15日						
②	内容	発行部数 15,500部 配付方法 郵送、事務所での配布 内容 県政報告を印刷し、県内において上記の方法により地域住民に配布し、広聴広報活動を行う。 ※議員が開催する会議（県政報告会等）の場合、開催通知（案内文）及び会議次第を添付すること						
③	政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠	県政報告について、全体ページ数40ページのうち、政務活動費充当ページ数を34ページとし、按分率は34/40とする。						
④	経費	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	印刷 成果物	発送 物写し
		印刷費	1,415,150	34/40	1,202,877	県政報告書印刷代 @64×15,500部+税=1,091,200円 県政報告書封入・封緘 @14×15,500組+税=238,700円 PP封筒長3 @5×15,500枚+税=85,250円 振込手数料 550円 (振込手数料相当分相手方負担)	✓	
		郵送費	109,629	34/40	93,184	県政報告書郵送代 @39×2,811通(タウンプラス)		✓
		郵送費	371,124	34/40	315,455	県政報告書郵送代 @39×9,516通(タウンプラス)		✓
		郵送費	103,320	34/40	87,822	県政報告書郵送代 @84×1,230通		✓
		郵送費	91,056	34/40	77,397	県政報告書郵送代 @84×1,084通		✓
		郵送費	63,168	34/40	53,692	県政報告書郵送代 @94×672通		✓
		合計	2,153,447		1,830,427			

(注) 専ら来賓や後援会長挨拶ばかりで、議員自らによる県政報告や参加者との意見交換等がないものについては、政務活動とはみなされません。

(注) 印刷費を計上している場合は、当該印刷費に係る成果物を添付すること。

(注) 郵送費を計上している場合は、支払の内容欄に発送数及び発送内容を記載の上、発送物の写しを提出すること。

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
☒ 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
☐ 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績に応じた按分等がされている	
☒ 後援会主催の報告会等ではない	
☒ 参加者等に対してお茶及びお茶うけを超える飲食（公職選挙法の制限を超える飲食）の提供はない	
☐ 印刷費を計上している場合は、成果物（現物）が添付されている	
☒ 郵送費を計上している場合は、発送数及び発送内容が記載されており、発送物の写しが提出されている	

(裏面)

本欄に領収書等を添付してください。

※裏面は各項目（参考様式 1 ～ 11）共通です。

※領収書は重ならないように添付してください。

貼りきれない分は、A 4 用紙（任意様式）に貼り付けてください。

【按分による支出の場合】

按分率	34/40
政務活動費の支出額	1,830,427 円

（注）事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	円
-----------	---

店舗内専用

☒ 預金口座振替による振込受付書
預金払戻請求書

☐ 振込金受取書

私は、振込規定を承諾のうえ振込を依頼します。銀行が承諾し振込資金等を受領した時に成立するものとします。

06 年 03 月 04 日

百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

銀行 信金 信組 農協 その他

支店
(営業部)
(出張所)

振込手数料
消費税込 円

550

うち 手形・小切手等

(ご注意)

- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
- 午後2時以後のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、あらかじめご了承ください。

本受領書は、担当者認印での発行はいたしておりません。
ご不明な点がございましたら、取扱店にご確認ください。

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 阿波銀行

受付(5)

収入印紙
7人口座へ入金
14号
振込金+手数料
(除消費税)
5万円以上
17号

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
ゆうメール特別
1.0cm未満 43.0g 区内
@39 2,811通 ¥109,629

小 計 ¥109,629

郵便物引受合計通数 2,811通
課税計(10%) ¥109,629
(内消費税等(10%) ¥9,966)
非課税計 ¥0

合計 ¥109,629
お預り金額 ¥110,000
おつり ¥371

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 2月 8日 10:28
発行No. 240208A7422 端N88箱01
連絡先: 勝浦郵便局
TEL: 0885-42-2100

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
ゆうメール特別
1.5cm未満 36.0g 区内
@39 9,516通 ¥371,124

小 計 ¥371,124

郵便物引受合計通数 9,516通
課税計(10%) ¥371,124
(内消費税等(10%) ¥33,738)
非課税計 ¥0

合計 ¥371,124
お預り金額 ¥371,124

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 2月 13日 10:07
発行No. 240213A6499 端N82箱01
連絡先: 小松島郵便局
TEL: 0570-943-205

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
第一種定形 43.5g
@94 672通 ¥63,168

小 計 ¥63,168

郵便物引受合計通数 672通
課税計(10%) ¥63,168
(内消費税等(10%) ¥5,742)
非課税計 ¥0

合計 ¥63,168
お預り金額 ¥63,170
おつり ¥2

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 2月 14日 11:52
発行No. 240214A3379 端N60箱01
連絡先: 生比奈郵便局
TEL: 0885-42-3303

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 43.0g
@84 1,230通 ¥103,320

小 計 ¥103,320

郵便物引受合計通数 1,230通
課税計(10%) ¥103,320
(内消費税等(10%) ¥9,392)
非課税計 ¥0

合計 ¥103,320
お預り金額 ¥104,000
おつり ¥680

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 2月 15日 12:00
発行No. 240215A4110 端N48箱10
連絡先: 金長だぬき郵便局
TEL: 0885-32-4291

領収書

岡本 富治 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 43.5g
@84 1,084通 ¥91,056

小 計 ¥91,056

郵便物引受合計通数 1,084通
課税計(10%) ¥91,056
(内消費税等(10%) ¥8,277)
非課税計 ¥0

合計 ¥91,056
お預り金額 ¥95,060
おつり ¥4,004

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 2月 15日 11:29
発行No. 240215A4577 端N52箱01
連絡先: 小松島横須郵便局
TEL: 0885-32-4294

地域にお住まいの皆様へ



タウンプラス

未来へつなげよう

道は8の字 四国の未来は  無限大

コロナ、インフル等最前線で
ご尽力いただいている皆さんは、
多くの人のぬくもりを感じながら
きびしい師走となりました
お世話になりバシメて感謝
物価高騰 災害人口減少
今は想定外を想定しなければ
安全安心の社会をしなければ
守りぬくことができないかも
そいへば汗と涙の人の思い
大事に実現する県政への
確かな力づけはしとして
小松島 勝浦・上勝の前進に
全力投球いたしましつづ
け指導よろしくお願ひいたしす

令和5年 師走
(南西元城連合議長)
岡本富治

地方自治法に定められた、日本最大の「特別地方公共団体」であり、府県域を越える広域行政のシンボルとして我が国の行政課題の解決をリードし、地域が自ら政策を決定し実行できる新次元の分権型社会の実現を目指しています。

設立：平成22年12月1日
 構成団体：関西圏の2府6県4政令市
 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、
 奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、
 京都市、大阪市、堺市、神戸市

ごあいさつ

関西広域連合議会は、域内12の構成府県市議会から選出された39名の議員で構成されています。

関西から分権改革の突破口を開こう、そんな熱い熱い思いで設立をした関西広域連合は本年で13年目となり、今こそ初心に返り、確かな明日に向かって、今日何をなすべきかを真剣に問い直す重要なときを迎えています。

これまで、消費者庁新未来創造戦略本部や文化庁の京都移転等、政府機関等の地方分権も唯一実現をし、着実な成果を上げてまいりましたが、真の分権社会、国の事務権限移譲や国土の双眼構造の構築については、まさにこれからが正念場であります。

5期目となる新たな広域計画の下、二元代表制の一翼を担う我々広域連合議会に求められているものは、かつてないほどに大きな大きな課題を持っていると認識いたしております。関西広域連合を構成する府県市民の思いをしっかりと受け止め、新次元の分権型社会の実現、活力あふれるふるさとの創造に勇気ある前進、情熱ある行動を胸に全力投球で取り組んでまいります。

この「こんにちは。関西広域連合議会です!」が広域連合議会についての皆様のご理解を深める一助になれば幸いです。



第14代議長
岡本 富治



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

このシンボルマークは、設立5周年と奈良県の正式加入を機に、公募により決定しました。Kansaiの「K」の形をモチーフに、関西地域のチカラを結集し、個性とパワー溢れる関西を目指す関西広域連合を表現しています。

関西広域連合議会の議長として

大阪関西万博はじめ広域医療ドクターヘリ等々に汗を流し知恵をしぼる



京都府知事・滋賀県知事・後藤田知事



藤井聡太の書（渭水苑）





ゼロ・ウェイスト



ゼロ・ウェイスト



人形文化交流館
ひなの里



令和5年12月7日 本会議岡本富治一般質問に立つ
おはようございます。自民党の岡本富治でございます。
久しぶりの一般質問です。しばらくお付き合い
を宜しくお願いします。また、伊沢小学校の皆さん、
遠いところを本当にありがとうございます。また、
お忙しい中、傍聴に駆けつけていただいた皆さんに
も心からお礼と感謝を申し上げます。コロナ、イン
フル、依然厳しい状況の中、日夜最前線でご尽力頂
いている皆さんに、まずは心から感謝を申し上げます。
伊沢小学校の皆さん、「空飛ぶ車」ってわかりま
す？車が空を飛ぶ。今度の万博でそれを見る事がで
きるそうです。楽しみにして下さい。今日はそんな
話から始めたらいいかなと思って1番に持ってきた
した。阿波市ですね。寺井先生と大塚先生は、あ
の辺に座っていますから宜しくお願い申し上げます。
少し違う話をします。

「徳島から日本を変える」、後藤田衆議院議員が、華々
しくスタートダッシュされました。私、最初、司会
をしたのでよく覚えています。ずっとなんですがね。
正直、その時、若い時ですよ、総理大臣になるかも
と思ったけど、知事になるとは思わなかった。私も
8期も(最大会派の中で一番期数の多い)議員になる
とは思っていませんでした。そうでないというこ
う事になりません。まさにこの議場で後藤田知事に質
問するとは、思っていなかった。関西広域連合議会
議長になるとも思っていませんでした。けど、結果と
してそうになりました。

8月の関西広域連合の徳島議会、100人を超える知
事・市長・議員との意見交換会は、過去にない盛会だっ
たと今でも言われています。後藤田知事はじめ理事
者、岡田議長はじめ、議員の皆さんに大変なお世話

になりました。特に6月の大阪で知事には私の提案を受け入れてくれて感謝です。お蔭様で、議員39名、維新系10名、公明6名の中でスムーズに運営できています。県庁の議会を出たすぐに「くるぞ万博、いくぞ徳島」最近この議会棟の前で見かけます。良い雰囲気になってます。



大阪関西万博パビリオン歟入れ式



議長として本会議 全員協議会

問1

大阪・関西万博について伺います。

2025年の万博について、県議会で私が初めて質問に取り上げてから、3年が経過し、先月末には開幕500日前を迎え、入場券の販売も始まりました。私は10月6日、関西広域連合議会議長として関西パビリオンの起工式に参加し、各府県知事とともに歟入れをさせて頂きました。大阪で半世紀ぶりの万博です。確かに議長は多忙なのですが、こんないいこともありました。そんな立場を与えて頂いた皆さんに感謝いたします。万博と徳島を他府県に先行して印象づけることが大事ですよ。特に東京では、とずっと言ってきました。

こうした中、先般、県においては、東京の六本木でイベントを開催されたところです。多くの来場者で賑わい、海外の方とも交流し、非常に意義のある機会であったと伺いました。今定例会では補正予算案として、徳島パビリオンの事業費を提案されているところです。世界から約160の国が集まる万博に、主催者の一員として関わる貴重な機会であります。パビリオンには、ぜひ県民の皆様にもご来館いただき、「世界に誇れる徳島の魅力」を、再発見して頂ければと思います。特に若い世代に行ってもらいたい。「徳島の魅力」についても、万博を通じてしっかりと学んでいただくことが、持続可能な「徳島の未来」につながるのではないのでしょうか。

そこで伺います。大阪・関西万博について、知事、子ども達を万博へ招待する。すごく大事なことだと思っまして、県民の参画を促進し、500日後の開幕に向けて機運をどのように高め、取り組むのか。小学生の皆さん、私が聞いても知事がやると言わな

いと何もできない。知事の答弁に注目して下さい。
皆さんが行けるかどうか、かかっているのですから。

◆ 後藤田知事答弁

関西広域連合会には、岡本議員・大塚議員・仁木議員にご参加頂き、また、我が県からは議長として大所高所からのご見識を、また議会運営を頂いていることを心から感謝申し上げます。ただいささか雄弁な岡本議員がしゃべれないという、議長のお立場で、今日は大変お話を頂いて有り難いし、そして中身についてもやはり関西広域連合から見た徳島、日本から見た徳島、世界から見た徳島。森から木を見る、こういう視点がこれから子ども達の未来志向の政策として大変大事だと思っております。私が子供の頃、ドラえもんで見たタケコプターが、まさか空飛ぶ車になるとは思いませんでしたが、皆さんが大人になる頃には、どこでもドアができるかなと、この位技術、イノベーションが進化する事を期待申し上げ、岡本議員のご質問であります子ども達の万博への招待、県民参画への促進、これは大変大事なご指摘だと思っております。大阪・関西万博につきましては、岸田総理が今国会の所信表明で「オールジャパンで進めていく」と述べられ、国を挙げての取組が加速する中で、全国的な機運醸成が課題となっております。本県においては、「県民が参画し、県民が創る万博」とのコンセプトのもと、県内外の機運醸成に向けて、積極的な情報発信に取り組んでおり、これまでに、夏や秋の「阿波踊り」、「徳島ビジネスチャレンジメッセ」、さらには、東京・六本木ヒルズで開催したイベント「Feel 阿波 SPIRITS」など、様々な機会を活用して「万博のPR」を行って参りました。

また、去る10月には、県内の高校生や大学生による「ワークショップ」を開催し、フレッシュな発想のもと、パビリオンの展示について御提案いただいたところであり、若者達のアイデアも取り入れながら、「サステナブル・ナチュラル・スピリチュアル」を合言葉に、都会には無い徳島の多彩な魅力を体感できるパビリオンの検討を、進めております。

また、去る11月22日に開催した大阪・関西万博とくしま挙県一致協議会では、パビリオンでの展示の方向性を共有するとともに、協賛制度の創設により、機運醸成を図っていくこととしたところです。

さらに、今議会に提案している補正予算案におきましては、徳島パビリオンの展示に係る実施設計や、冬と春の映像コンテンツの制作事業を計上しており、万博本番を見据え、着実に整備を進めたいと考えております。

加えて、議員お話のとおり、本県の子も達が、万博に参加され、世界の文化や未来の技術に触れるとともに、徳島の魅力を体感することは、若い感性に刺激をもたらし、徳島の新時代を創造していく大きな力になるものと、期待されます。このため、できるだけ多くの子も達に万博を体験いただきたい、と考えており、修学旅行の活用をはじめ、子も達を万博に招待する具体的な仕組みの構築に取り組み、万博のレガシーとなる、未来を担う人材づくりを目指して参ります。今後、2025年に向けて、機運醸成をはじめ、本県の取組への協賛、徳島ゆかりの技術や素材の提供による出展への御協力など、多くの皆さまを渦のように巻き込み、万博を機に、サステナブルな徳島の魅力度が高まるよう、しっかりと取り組んでまいります。

問2

代位弁済件数の増加等、以前として厳しい状況にある。県内事業者に対し、県として資金繰り支援にどのように取り組むのか。

昨年の11月30日の代表質問でこの場で私はこんな話をしました。2021年、県内倒産は25件で、過去50年で最小です。1年後の今は、前年度対比55.4%増の101件、金額は59.2%増の9億3,000万円となり3年ぶりに大幅増。特に運送業は、18.5倍になり厳しい状況であり、このことを県はどのように認識し、どのように対応されようとしているのか、大事なことです。先日、私は、金融庁長官と話し合う機会がありました。金融庁が地方の中小企業の現状を説明し、色々言っていました。でもこう言いました。とにかく金融庁長官、貴方が地方の実情をちゃんと把握してくれない限り聞き流すだけではこんな会は必要ありませんと、敢えて申し上げました。きつく言いました。同じ事を県に向けてもお願いしたいなあ。汗を流している事業者の皆さん、雇用者の声を、年末から年度末に向けて予算が必要です。まずは今議会で、そして今後ともに国の動きに敏感に対応してほしいと思います。



生名ロマンの会一日研修旅行(神戸どうぶつ王国) 令和5年10月17日

◆伊藤副知事答弁

本年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機として経済が正常化に向かう一方、エネルギー価格をはじめとする物価高や人手不足といった新たな困難が発生しており、本格化しているゼロゼロ融資の返済に直面する事業者の皆様を積極的に支援する必要があると考えております。このため、県としては、事業者の皆様の既往債務における返済不安解消にしっかりと応えできるよう本年1月に、保証付き融資からの借換が可能な経営力強化・伴走支援資金を創設したところであり、同資金については、11月末現在で2,410件、約592億円が活用されております。

一方で、議員お話のとおり、今年度上半期の代位弁済件数は101件と前年度同期と比べ55.4%の増となったことに加え倒産件数も増加傾向にあって、予断を許さない状況であると認識していることから、商工労働観光部・幹部職員が、企業を訪問し、景況感や、県への要望等をお伺いする経営状況調査を継続的に実施し、信用保証協会や金融機関、商工会議所等と連携を密にして、事業者の皆様のニーズ把握に注力しております。また、去る11月2日に閣議決定されたデフレ完全脱却のための総合経済対策において、「借換支援の継続など、資金繰り支援に万全を期す」とされたことから、県として、県内企業を取り巻く厳しい実情を踏まえた支援制度を要望するため、11月14日に、全国知事会を通じて、「事業継続のための融資制度の迅速な創設」について国に対し、提言を行ったところです。さらに、来年3月には、ゼロゼロ融資の返済が再びピークを迎えることから、厳しい状況にある事業者の皆様の資金需要

にしっかりとお応えできるよう、借換資金として、ご利用いただいている経営力強化・伴奏支援資金に対する保証料補助を継続するため、今議会での追加補正予算案を提出いたしたいと考えております。加えて、今後、経済の正常化が進めば、事業者が信用保証制度を活用し、新たな事業展開にチャレンジしていくことが重要となることから、国の動きを注視し、新たな保証制度について、アンテナ高く情報収集を行うとともに、各金融機関や、信用保証協会と緊密に連携し、資金繰り支援に努めるとともに、必要に応じて、地域の実情にあった信用保証制度となるよう国に対し、積極的に政策提言して参ります。今後とも、事業者の皆様が、安心して事業を継続していただくことができるよう資金繰りに全力で取り組んで参ります。

農林漁業者への支援

○畜産経営強化GX推進事業 771百万円
配合飼料価格高止まりの影響を受けている畜産経営者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○持続可能な県産牛乳生産・供給事業 17百万円
国のセーフティネット制度がない粗飼料価格の高騰により、経営が圧迫されている酪農経営者に対し、粗飼料価格高騰分の一部を支援する。

○養殖用配合飼料価格高騰緊急対策事業 61百万円
養殖用配合飼料価格の高騰により影響を受けている魚類養殖業者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○施設園芸燃料価格高騰支援事業 55百万円
燃料価格高騰の影響を受けている施設園芸農業者の負担を軽減するため、燃料価格高騰分の一部を支援する。

○しいたけ燃油高騰対策支援事業 12百万円
国のセーフティネット制度がない燃油価格の高騰により、経営が圧迫されているしいたけ生産者に対し、燃油価格高騰分の一部を支援する。

農林漁業者の負担軽減と生産活動の継続支援

問3

徳島南部自動車道について

今年度、新直轄区間で全国最大の「105億円」の当初予算、先般の補正で9億3,000万円確保されることになりました。8月21日東京に知事と一緒に、皆さんと一緒に行きました。知事は初めてだったんですが、私も皆さんと一緒に強く強く要望したお陰で、「立江櫛淵・阿南間」では、開通見通しが1ヶ月たたないまに公表をされました。

国土交通省や、知事はじめ関係者、日亜化学・関係市長・町長・議員連盟の重清、古川両副会長、嘉見幹事長はじめ議員の皆さんには、これまで整備促進にご尽力頂きました。心から感謝申し上げます。

この供用はまさに南に向かって大きな効果があります。開通目標の達成や、残る区間の早期開通に向け、県が中心となって、後藤田知事が中心となって国への働きかけや事業推進の協力に、しっかりと取り組むことが必要。徳島南部自動車道「立江櫛淵・阿南間」の令和7年度供用開始に向けて「徳島津田」以南の整備促進に、どのように取り組んでいくのか。知事の並々ならぬ決意をお願い致します。

東京にて

北陸新幹線
まずは新大阪まで
関西広域連会を代表して
熱弁をふるう



◆ 後藤田知事答弁

まさに先程ふれられました国会議員時代も、岡本議員はじめ多くの先輩議員とともに、日和佐道路はじめ県南の道路も私自身取組んで参りました。これからさらに四国8の字ネットワークを形成する徳島南部自動車道は、県南部と四国や近畿との連携を強化し、経済産業の発展や観光振興、さらには、災害時の迅速な救援・復旧活動支援など、魅力度や安心度の向上に欠かせない貴重な社会基盤であります。このため、県議会をはじめ、地元の首長や経済団体の皆様と共に、8月の斉藤国土交通大臣や、先月21日の鈴木財務大臣など、国や政府・与党に対し、機会あるごとに、徳島南部自動車道の早期整備を強く要望して参りました。この結果、去る9月13日、立江櫛渕・阿南間が令和7年度に開通見通しとの発表が国からなされるとともに、先月29日には、防災・減災、国土強靱化のための5ヶ年加速化対策の推進を含む令和5年度国・補正予算が成立し、徳島南部自動車道と阿南安芸自動車道に昨年度の2.5倍となる約21億円が配分され、高規格道路の更なる整備促進が図られます。これもひとえに、岡本議員をはじめとする県議会や、関係者の皆様と一体となって行った活動の賜であり、心から厚く感謝申し上げます。現在、国において、徳島津田・立江櫛渕間では、

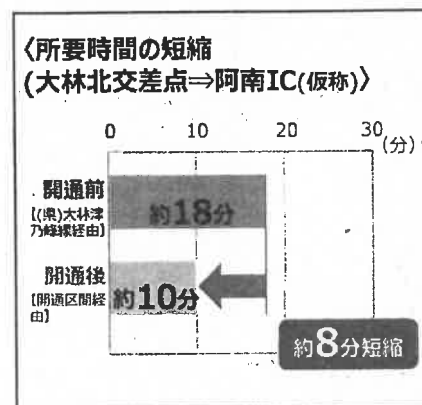
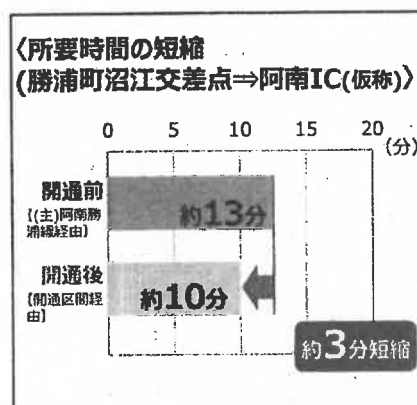
- ・勝浦川を渡河する津田大橋
- ・小松島インターチェンジへとつながる江田高架橋
- ・区間最長となる1.4KMを超える新居見トンネル

など大規模構造物の工事が全面展開されるとともに、南へ続く立江櫛渕・阿南間においては、本年7月に、羽ノ浦トンネルの本体工事が完成し、残る橋梁や盛土工事がまさに最盛期を迎えております。ま

た、県においては、

- ・徳島津田ICのフルインターチェンジ化による機能強化
 - ・立江櫛渕ICの整備による小松島市や勝浦郡など、周辺地域からのアクセス性向上
 - ・阿南ICの追加ランプ整備による渋滞緩和
- に向けた整備に取り組んでいるところであり、引き続き、国や地元市町としっかり連携し、事業を推進して参ります。今後とも、立江櫛渕・阿南間の令和7年度の確実な供用と、徳島南部自動車道の日も早い全線開通による沿線地域への効果の発言に向け、総力を結集し、ワンチーム徳島で取り組んで参ります。

立江櫛渕ICが開通したら



問4

特殊詐欺被害防止対策の強化について

令和4年中の全国における特殊詐欺の認知件数は1万7,520件、被害額は361.4億円と、いずれも前年より大幅に増加しており、「もしかしたら自分がいつ被害に遭うかもしれない。」という不安感が広がっております。

本県においては、11月末現在、被害額は4億円を超え、前年同期比、被害額が6.3倍です。考えられない数字です。さらには、来年からは、新NISA制度が、便乗した投資名目の詐欺被害が増加することが懸念されます。

特殊詐欺の被害防止に向けては、高齢者だけでなく社会全体での抵抗力を高めるため、あらゆる世代に対する啓発はもとより、金融機関や証券会社等の関係機関と緊密な連携を図り、犯罪に巻き込まれない環境を作り上げていかなければなりません。

我々県議会では、意見書を提出し、国に要望しておりますが、これらの被害を防止するためには、県民一体となって一人ひとりの意識付けが重要であり、県と警察が連携し、社会全体で危機意識を共有するなど、より一層、対策を強化する必要があると考えます。そこで、県民一体となって特殊詐欺被害の根絶を目指すため、今後、どのような取組みを行っていくのか、県警本部長にお伺いします。宜しくお願い致します。

◆ 松林県警本部長

いわゆるオレオレ詐欺から端を発した特殊詐欺は、平成15年頃から発生が目立ち始め、社会情勢の変化とともに、その手口も巧妙化しており、近年では、暴力団やSNS等を通じて離合集散を繰り返す匿名・流動型犯罪グループによる犯行も見られるなど、治安対策上の重大な課題となっております。本県においても、本年に入り、FXや暗号資産等の投資名目の詐欺被害が急増し、その被害も、すでに4億円を超えるなど、過去10年間で最多となっております。こうした状況を受け、去る11月22日、知事と警察本部長による、「ストップ!特殊詐欺被害!宣言!」を行いました。このような共同宣言は、本県では初となるものであり、県民の皆様、被害拡大を防止するための最高レベルの注意喚起を図ったところであります。この宣言を契機として、各警察署における一斉キャンペーンや年末年始特別警戒における防犯パトロールの強化、さらには、県や市町村、各消費生活センターはもとより、県老人クラブ連合会をはじめとした様々な機関と連携した取組など、多様な手法による広報啓発を推進することとしています。また、議員ご指摘のとおり、新しいNISA制度の開始等、投資への気運の高まりを踏まえ、事業者が行う投資セミナーや、防犯団体等が行う各種会合においても、投資名目での詐欺について注意喚起がなされるよう働きかけて参ります。県議会におかれましても、今議会開会日に特殊詐欺被害防止対策の強化を求める意見書が可決されたところであり、県民の皆様の中に「被害に遭わない、遭わせない」という意識が、さらに高まるものと考えております。もとより、特殊詐欺の被害防止に向けては、各種職

域や学校、家族間でのコミュニケーションなど、まさに県民の日常生活の中における意識の浸透が何よりも重要であると認識しており、県警察といたしましても、引き続き、関係機関、事業者等と連携のうえ、特殊詐欺の根絶に向けた取組をしっかりと進めて参ります。



ふるさとの灯り



交通安全教室

それぞれご答弁を頂きました。

1. 伊沢小学校の皆さん、知事が言った事がわかる？
こう言いました。できるだけ多くの子ども達に万博を体験させる。子ども達を万博に招待する。わかりやすく言うと、大丈夫ですから。我々の議会では色々な手続きとかあるんだけど、知事は子供大好きですから。皆さんが万博に行って空飛ぶ車アンパンマン号にそうゆう夢を共に描いて答弁されたと思うので。みんなにそう言うっておいて下さい。万博は申すまでもなくこれからが大事です。しっかり私共も皆さんとともにあの旗のごとく頑張らないかなあと思ってます。

2. 資金繰り対策では、今議会に補正予算を提出すると明言頂きました。その一言がないと皆困る。だから今、県としてできることを着実にやるというメッセージこそ不可欠です。

3. 高速道路は、知事が熱い思いを込めて語ってくれました。私が聞いてるところによると、津田に架かる勝浦川橋なんですけど、あと6年で完成するとお聞きしております。その間でまだ発注されてない大型構造物は、大海子にトンネルが二つあります。それを早急をお願いしたい。とにかく1日でも早くまずここを完成して、昨日重清幹事長から話があった、まさに重清先生のところまで、なかなかなんだけどしっかりそこをやり抜いていかないと、徳島県の県南の発展はありません。宜しくお願い致します。

4. 特殊詐欺の被害防止については、県警本部長から力強い答弁を頂きましたが、今後速やかに対策をとっていかねばなりません。これから年末にかけてまさに正念場です。皆さんの町、貴方の町にはJAがあります。貴方の町に郵便局があります。で

も貴方の町のおまわりさんがこれから大事なんだろうな。年末年始、そんな思いでお互いに詐欺がない様に努力できたらいいなって思ってますので宜しくお願い致します。

問5

新たな財政運営の目標と方針について質問いたします。

昨年11月30日、この場で県の財政は改革の成果で4年末県債残高4,600億円、実に半分になりました。財政調整基金950億円(いずれ1,000億になる)、実質公債費率11.3%だから非常にいいよね。財調的基金を柔軟に活用することで、県独自の投資的事業を積極的にしてもいい段階にきていると思うと申し上げました。現時点の財政分析では、財政調整的基金979億ですが、ただ、中身がちょっと違う。財政調整基金は197億から175億円に21世紀創造基金は154億から119億円になっています。

ここ数年県財政キーポイントは国の防災・減債に係る新設地方債、R3は178億、R4は147億、R5は156億です。今、補正をしっかりとろうとしている。そして来年度に向かって頑張ろうとしている。ここが大事なんですよね。伊藤副知事宜しく。ここが大事なんです。

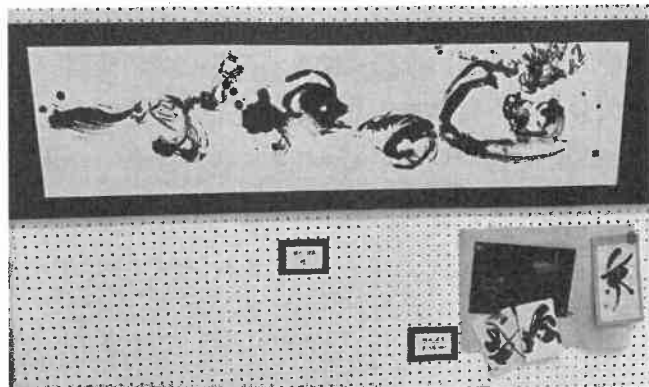
その前に、後藤田知事が就任以来今日まで、県財政課からどのような報告を受け、現状をどううけとめておられるかが最も大事なことです。現在、後藤田知事が就任して初めてとなる「当初予算の編成」に取り組んでいるところと思いますが、先般策定された「徳島新未来創生・政策集」においては、

・こども・子育て政策の強化

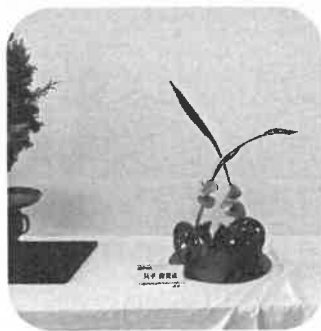
・国際線の就航等によるインバウンド拡大など、新たな政策の方向性が盛り込まれたところ。

私は県の財政状況は、今は健全だと思いますが、

・公共施設の老朽化や社会保障関係経費の増大など、県の財政需要は拡大しており、新たな財源確保や、今後の知事の財政運営にかかっています。「令和6年度・当初予算編成方針」においては、「異次元の政策形成」に向け、これまでにない「廃止・統合を見据えた特別会計の見直し」など、前例踏襲にとられない徹底した事業見直しを進めると聞いている。そこで、財政の健全性を確保しつつ、山積する課題に対し、知事が掲げる「異次元の政策実現」を図るために、今後どのように財政運営を行うのか。また、徳島県は特別会計が多いと言われています。当初予算に向けて、どのように見直すのか知事にご所見を頂きたい。



小松島市芸術祭



◆ 後藤田知事答弁

本県の財政状況は、依然として多額の県債残高を抱え、一般会計全体では、当初予算額の1.5倍、7,700億円にのぼり、歳入面においては、地方交付税や国庫支出金などが約6割を占める国依存型の財源構造となっており、引き続き、財政健全化に努めていく必要があります。一方で、我が国は地方創生戦国時代を迎えており、今後10年が地方・徳島の正念場となる中、人口減少や労働力不足など、山積する課題を克服し、未来への投資を計画的に進めていくことが重要であります。そこで、新たな総合計画では、今後の投資や人口減少などを見据え、弾力的な財政運営が可能となる目標をフロー・ストック両面から設定致します。具体的には、

- ・ 持続可能な財政運営の指標となる一般会計プライマリーバランスについて黒字を堅持するとともに
- ・ 安定的な財政運営の基盤である財政調整基金については、義務的な積立である減債基金の満期一括償還分を除く残高を新たな指標として設定し、全国平均並みの標準財政規模の1割程度、本県で言えば250億円以上を確保するほか、
- ・ 一般会計県債残高については、引き続き防災・減債対策に係るものを除く抑制対象分を4,600億円未満に適正管理し、計画的な未来投資の推進と財政の健全性確保を両立するバランスのとれた財政運営を目指して参ります。また、令和6年度当初予算の編成にあたっては、前例踏襲にとらわれない事業見直しや働き方改革など、行財政改革の徹底に加え、全国で最も多くなっている特別会計について、設置目的や事業効果の観点から改めて点検・見直しを行い、
- ・ 必要性が減少した特別会計の一般会計化

・ 目的が近似する特別会計の統廃合

により、20会計を16会計に縮減することで、予算の効率的執行と透明性の確保、事務の合理化を図って参ります。このように、徹底した歳入・歳出改革により、未来に引き継げる徳島の実現に向け、強靱でしなやかな財政基盤を確立して参ります。



祝 傍示名敬老会 令和5年4月23日



大地に捧げる棚田コンサート

問6

徳島南部自動車道へのアクセス道路の整備について
徳島南部自動車道へのアクセス道路となる県道徳島上那賀線「高良工区」については、すぐに議会で質問し、工事に着手していただいたが、諸般の事情により、敢えてここで言わないが、少し中断していたが、ようやく動き出した。上流側の工事についても引き続き途切れなくと思うが、県道徳島上那賀線・高良工区の今後の見通し、早期完成の意気込みについてお伺い致します。また、立江櫛淵ICに接続する小松島市櫛淵町の三叉路交差点では、今でも渋滞が発生し、かなりです。路面も少し悪いし、山腹の崩壊も見受けられます。立江櫛淵ICが令和7年度供用をする。それが決まったから今、敢えて言うてゐるんです。それまでにちゃんとやっていないと、阿南から来る人、小松島から来る人、勝浦から来る人、大変な混雑が目に見えています。まさしく日垂街道です。対策が必要と考えるが所見を伺いたい。宜しくお願ひ致します。



小松島櫛淵
三叉路改良

◆ 松野県土整備部長

県道・徳島上那賀線は、徳島市と勝浦郡を結び、地域の経済活動や、日常生活を支えるとともに、緊急輸送道路の役割を担う道路であり、整備が進む徳島南部自動車道への人流・物流の動脈として、必要性・重要性が高まっております。議員お話の高良工区につきましては、地形が急峻で狭狹な約200Mの区間を解消するため、平成31年3月から、現道を川側に拡幅する道路改良事業に着手しております。本工区は、勝浦川に接することから、施行時期が11月から5月までの非出水期に限定されるうえ、1日あたり約1万台の車両の円滑な交通確保が求められる厳しい条件のもと、これまでに約120Mの川側擁壁を完成させております。今年度は、昨年度に完成した区間に続く、下流側30Mの川側擁壁を施行しているところであり、残る上流側の区間につきましても、速やかな発注に努めて参ります。次に、立江櫛淵ICの供用を見据えた交差点の安全対策についてのご質問でございますが、小松島市櫛淵町山口の県道・阿南小松島線と県道・阿南勝浦線がT字に交わる交差点では、立江櫛淵ICから勝浦町方面に向かう右折レーンの滞留長が不足していることに加え、交差点周辺では、法面で局所的な崩れが生じており、今後、落石や崩壊の発生が懸念される状況となっております。そこで、立江櫛淵・阿南間の令和7年度供用を見据え、円滑で安全な交通を確保するため、右折レーンの延伸や法面对策など、交差点部の改良について、検討を進めることとし、今年度内に測量・調査に着手して参ります。今後とも、徳島南部自動車道及び立江櫛淵ICの整備効果を地域の発展に繋げられる道路整備に取り組んで参ります。

問7

勝浦川の治水について

河川延長49,636KMの勝浦川においては、上流から河口まで、大胆に河道掘削を実施していただいている。全国各地で台風被害が発生しているなか、こうした対策により洪水に対する安全性が高まっています。勝浦川上・中・下流、徳島市・勝浦町・小松島市。もうそろそろあれだけ取ったんだから、堤防から見て、洪水値が何cm下がるか、そろそろ言ってくれた方が良くと思うんです。これ、質問する時に、計算、難しいよねって取って上げて申したんです。でも、それ、やらないといくらお金を投資しても見た目にどれだけ下がるの、どこまで大丈夫なの、と言うのはわからないと思うんです。そのことについてお願いをいたします。そんな数か所の数値をお示しいただいたら、たとえばずっと言っている、小松島市江田地区での堤防老朽化対策、そして色々な悪いところがいっぱいある、その河道をしっかりとやって、江田とか老朽化対策とか全力を尽くしていただきたいと思っています。これは部長になると思うのですが、昨年、ここで部長が「江田」という言葉を言ってました。で、僕、こう言ったよね。「部長が江田という言葉を使ったから江田という言葉はずっと忘れないよね。」そう思って1年間あっためてくれたと思うので、それに見合うようなご答弁をお願いします。

- ・ 政所谷川の改修
- ・ 和田島海岸の改修
- ・ 児安小学校通学路整備
- ・ 生比奈小学校通学路整備
- ・ 横瀬小学校通学路整備

◆ 松野県土整備部長

勝浦川は、河川整備計画に基づき、順次、堤防整備を進めており、現在、河口部から小松島市・田浦町までの約8KM区間が完成しています。一方で近年は、

- ・ 気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化
- ・ 供用中の護岸や樋門など施設の老朽化

への対応として、事前防災対策が求められております。そこで、洪水を安全に流す観点から、著しい土砂の堆積や樹木の繁茂に対し、平成30年度から、国の3ヶ年緊急対策や5ヶ年加速化対策を積極的に活用して、河道掘削や樹木伐採などを実施して参りました。具体的には、令和4年度までの5年間で、

- ・ 約14万立方Mの河道掘削
- ・ 約15万平方Mの樹木伐採

により、河川整備計画において想定している最大の洪水に対し、上流から

- ・ 勝浦町・星谷地区で約5cm
- ・ 徳島市と勝浦町境の沼江地区で約10cm
- ・ 徳島市・丈六地区で約30cm

の水位低減効果がそれぞれ見込まれております。また、老朽化対策として、小松島市・江田地区では、国道55号・勝浦川橋から下流右岸堤防の約680M区間について、令和2年度に着手し、これまでに、

- ・ 漏水状況を把握するための土質調査
- ・ 対策工法の詳細設計

などを実施して参りました。現在、用地取得に向けた地元協議を進めており、これには時間を要する状況にあるため、今後調整が完了した区間から、順次、工事準備に取り掛かりたいと考えております。引き続き、地元・市町と連携しながら、勝浦川の現状に

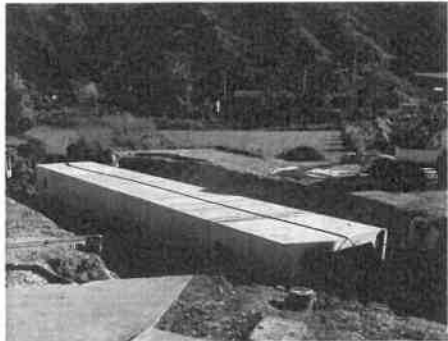
即した、改修や維持管理を進め、流域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んで参ります。

立江櫛淵 I・C



沼江護岸工事 来年度完成

新浜勝浦線 道路改良工事



徳島上那賀線高良工区
(小松島市)



徳島県議会南部自動車道促進議員連盟会長として
8月21日 東京 国交大臣・財務大臣・自民党政調会長等 後藤田知事他県議会議員と要望

11月14日 高松 国交省地方整備局長・徳島河川国道事務所所長等

11月20日 東京 道路財源確保を求める県議の会

11月21日 東京 財務大臣・国交大臣・自民党総務会長、後藤田知事他県議会議員と

※立江櫛淵IC～阿南IC(日亜化学前)

9月13日令和7年度開通見通しと公式発表あり

※本四全国共通料金制度令和5年12月22日継続決定

10年間の時限立法(令和6年3月31日まで)だったが、鳴門神戸西普通車5,710円を3,340円に減額している

「料金水準」			
・「料金水準」は、令和5年度までの「期限付」			
・「旧水準の料金」は、現在の約1.7倍			
旧水準の料金		現在の料金	
普通車	大型車	普通車	大型車
5,710円	9,430円	3,340円	5,410円

＜鳴門・神戸西間：平日昼間＞

令和4年12月15日 岡本富治意見書提案理由説明する

それぞれご答弁を頂きました。

(問5の答弁について)

強靱でしなやかな、弾力的とはそういう意味なのかなと思ひながら。実は議長と目線が合いましてね。僕の席、議長・知事・僕と一直線なんですね。上げたら、知事か議長かねえ。まさにしなやかでないといかんですよね。その中にしたたかさが入ったら政治なんです。義務的な減債基金の満期一括償還分を除く基金残高を、新たな指標として設定し、250億円以上を確保すると答弁されたけど、今、現在、満期一括償還分を除くと、979億・544億だから、その額は435億になるよね。これは総務委員会になります。これは大事な視点になると私は思っています。

(問6の答弁について)

高速インターへのアクセス道、やると明言頂きました。是非その通り期待しております。私、先月20日、自民党本部であった高速道路財源確保を求める都道府県議会議員の会に出席しました。要は5ヶ年加速化対策後の財源をどうするのか。国土強靱化実施中期計画を早急に策定していただくことが、まさにいろんな道路の事につながっていくんだろうと思ひますので、私も頑張りますが、宜しくお願い致します。

(問7の答弁について)

勝浦川の治水対策についてですが、私が県庁に来るまでの間、ここ数年、何カ所も工事がされていて、すごいなあと思っています。軽減効果を明確に公表していただきました。正直に申し上げますが、丈六寺で30cm、私が長年ずっと見てきたうえだとも

うちちょっとかなあと思いますが、その数字を元にしてさらにいろんな河床を整備し、護岸を整備して欲しいなあと思っています。

ホール・アリーナは、県政の最重要課題であります。その中で忘れられたら困る質問を敢えて質問させて頂きました。

昨日の代表質問、知事、お疲れ様でした。三会派それぞれでしたが、議会だからこんなものです。これからです。未来志向です。今日から明日を見るよりも、明後日からいや、明々後日から明日を見つめて欲しいよねと、多分知事は言いたかったのかなと私は思っています。もっと言うと、もはや明日は単純な今日の続きではないですよと言いたいのかも。でも今日が終わらないと明日はこない。明日は今日つくられます。

やまかわに 風のかけたるしらがみは

流れもあえぬ もみじなりけり

にはならないように。しっかりいろんな事があっても流して、ちゃんとやらなければいけない。敢えてその事を申し上げます。

数年前まで私は、後藤田衆議院議員の幹事長でした。いろんな役もさせて頂きました。ただ、あまり出来の良い幹事長ではなかったと思っています。なぜなら、いろんな時に多くの皆さんの前で私は、後藤田衆議院議員と激論に激論を重ねました。でも、激論すればわかってくれる人だなあと、私は思っているんです。激論すればですよ。

「我慢する木に花が咲く」私の手帳に1枚の葉書がはさんであります。選挙の手伝いに来てくれた母が家に帰る時、炬燵の上に置いていったものです。15年前、衆議院議員後藤田正純という人が「政治家の

覚悟、国民の覚悟」として出した本の250ページ((最後ページ)に書かれてあります。そしてこう続きます。「いくつもの花を咲かせていきたい、どうなるかわからないけど。」と結んであります。

でも私は、いくつもの花を咲かせる前に、どっしりとした我慢の木になって頂きたいと思います。敢えともう一回言います、我慢の木、そこに花が咲きます。私は今までも、正々堂々と議論をしてきたつもりです。これからも議会議員という立場で、いろんな問題を正々堂々と議論していこうと思っております。ご清聴ありがとうございました。



令和5年福原名敬老会

令和5年11月3日(金・文化の日)



藤川、柳谷名敬老会

県議会森林林業活性化議員連盟会長として意見書提出の提案理由を述べる

森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書 提案理由説明

私は、提出者を代表いたしまして、ただいま議題となっております、

「議第6号・森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書」について、提案理由を説明いたします。

国土の3分の2を占める森林は、山地災害の防止や水資源のかん養、地球温暖化対策への貢献など、国民生活に様々な恩恵をもたらしております。

特に、豊富な人工林資源が本格的な利用期を迎える中、これまでの取組によって、国産材の供給量が拡大するとともに、「林業産出額」や、「林業従事者給与」も増加するなど、良い流れが生まれており、この流れを、さらに大きく、確実なものとしていくことが重要であります。

一方、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、官民が一体となりGXによる脱炭素化を進める中で、我が国最大の吸収源として、森林・木材の最大限の貢献が求められるとともに、近年、地球温暖化の影響等により、線状降水帯による局地的な豪雨、大型の台風等による大規模な山地災害が、全国各地で頻発しております。

また、一昨年来のいわゆるウッドショックの影響に加え、引き続き円安基調によるエネルギーコスト高や資材価格の高騰等、さらには、ロシアによるウクライナ侵攻など、木材需給の不透明さが一層増し

ている中、「経済安全保障」の観点からも、海外情勢の影響を受けにくい国産材の需給構造を、早急に構築することが、ますます必要となっております。

加えて、国民病ともいわれる花粉症に対応したスギ人工林の伐採、植え替え等の花粉発生源対策を推進していくためには、補助金や助成金等の支援にとどまらず、長期的な視野に立った的確な措置が必要です。

こうしたことから、国に対し、森林吸収源の機能強化や国土強靱化に向けた、森林整備・治山対策の加速、国産材の安定的・持続的供給体制の強化、花粉発生源対策の推進、林業等の担い手の育成・確保、林業の収益性や安全性を飛躍的に向上させるスマート林業の推進、山村の活性化における予算措置に加え、森林・林業・木材産業関係者の取組と、山村をはじめ地域住民の営みを支え、グリーン成長の実現に寄与するため、関係税制の改正を、強く要望するものであります。

以上、提案理由の説明といたします。よろしくお願いたします。



大阪関西万博会場

通学路の歩道整備



県議会野球部
監督として
四国大会準優勝



▲祝全国大会出場!! 小松島南中学校・勝浦中学校

県庁チームと
練習試合
県政を語りあう



コロナ、インフル日夜最前線でご尽力いただいている皆さんに心こめて感謝申し上げます。

敬老会をはじめとする様々なイベントが動き出しました。



令和5年11月定例会補正予算(12月22日議決)
物価高対策(34億)県LPガス料金負担軽減支援等
事業者への支援

伴走支援・借換による経営力強化推進費補助金等
農林漁業者へ支援施設園芸燃料価格高騰支援等
安全安心の確保地籍調査事業等

こどもの安全・安心な環境整備支援事業

総合経済対策分(公共事業国補対象)238億円

阿南小松島線 櫛渕現道拡幅

徳島上那賀線 旧坂本トンネル補修

徳島上那賀線 三溪外舗装補修

徳島上那賀線 福原外舗装補修

阿南小松島線 白鷺橋橋梁整備

徳島小松島線外 中田広見橋橋梁修繕

徳島小松島線外 横須町外舗装補修

勝浦川外 護岸工・堤防補強工・掘削工・樹木伐採

正木ダム ダム管理・設備改良

総合流域防災事業立江川外勝浦川外

護岸工・堤防補強工・掘削工・樹木伐採

新堀川・豊ノ本川・田野川・芝生川・立江川

太田川排水機場長寿命化対策

小松島海岸外 調査設計・離岸堤等修繕工

勝浦町前山谷 堰提工

上勝町生実地すべり 横ボーリング工

勝浦町櫛渕急傾斜 法面工

上勝町山地治山 流路工

小松島港海岸 和田島突堤改良

小松島港海岸 樋門改良

小松島市田野 暗渠排水工

小松島市和田島 区画整理工

小松島市神長 幹線水路工

年始の予定

1日 互例会

2日 上勝町はちを祝う会

勝浦町成人式

3日 徳島駅伝開会式

4日 上勝町消防団出初式

徳島県商工会連合会仕事始め(訓示)

徳島駅伝沿道応援

5日 互例会

経済5団体新年祝賀会(主催者挨拶)

徳島駅伝沿道応援

徳島駅伝勝浦郡選手団解団式

(郡陸協後援会長として表彰)

7日 小松島市二十歳の成人式



徳島駅伝 柿原昌典さん三世代表彰



全国で当たり前のインフラとなった新幹線

	高速バス	現状の鉄道路線	新幹線
徳島・高松間が19分!			
徳島 ⇄ 高松	1時間30分	1時間19分	19分
徳島 ⇄ 松山	3時間25分	1時間1分	
徳島 ⇄ 高知	2時間50分	3時間22分	59分
高松 ⇄ 松山	2時間10分	2時間22分	42分
高松 ⇄ 高知	2時間10分	2時間12分	36分
松山 ⇄ 高知	3時間	4時間7分	54分



がまんする木に
花が咲く

関西広域連合議会本会議



久保 関西万博は
サトウハチロー

(東) 広域連合議会
の中で 煙草の明を



関西パビリオン起工式

岡本富治事務所 TEL・FAX 0885(42)4098

岡本富治県政報告

討議資料

地域にお住まいの皆様へ



郵便区内特別

未来へつなげよう

道は8の字 四国の未来は  無限大

コロナ、インフル等最前線で
ご尽力いただいている皆さんに
多くの人のぬくもりを感じながら
きびしい師走となりました
お世話になりバシめて感謝
物価高騰、災害、人口減少
今は想定外を想定しなければ
安全安心の社会をしながらに
守りぬくことができないかも
を心に抱いて汗と涙する人の思い
大事に実現する県政への
確かなかけ橋として
小松島、勝浦、上勝の前途に
全力投球いたしましつた
御指導よろしくお願ひいたします

令和5年 師走
(南西元城連合議長)

岡本富治

岡本富治事務所

事務所 / 〒771-4302 徳島県勝浦郡勝浦町大字中角

地方自治法に定められた、日本最大の「特別地方公共団体」であり、府県域を越える広域行政のシンボルとして我が国の行政課題の解決をリードし、地域が自ら政策を決定し実行できる新次元の分権型社会の実現を目指しています。

設 立：平成 22 年 12 月 1 日
構成団体：関西圏の 2 府 6 県 4 政令市
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、
奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、
京都市、大阪市、堺市、神戸市

ごあいさつ

関西広域連合議会は、域内 12 の構成府県市議会から選出された 39 名の議員で構成されています。

関西から分権改革の突破口を開こう、そんな熱い熱い思いで設立をした関西広域連合は本年で 13 年目となり、今こそ初心に返り、確かな明日に向かって、今日何をなすべきかを真剣に問い直す重要なときを迎えています。

これまで、消費者庁新未来創造戦略本部や文化庁の京都移転等、政府機関等の地方分権も唯一実現をし、着実な成果を上げてまいりましたが、真の分権社会、国の事務権限移譲や国土の双眼構造の構築については、まさにこれからが正念場であります。

5 期目となる新たな広域計画の下、二元代表制の一翼を担う我々広域連合議会に求められているものは、かつてないほどに大きな大きな課題を持っていると認識いたしております。関西広域連合を構成する府県市民の思いをしっかりと受け止め、新次元の分権型社会の実現、活力あふれるふるさとの創造に勇気ある前進、情熱ある行動を胸に全力投球で取り組んでまいります。

この「こんにちは。関西広域連合議会です!」が広域連合議会についての皆様のご理解を深める一助になれば幸いです。



第14代議長
岡本 富治



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

このシンボルマークは、設立 5 周年と奈良県の正式加入を機に、公募により決定しました。Kansai の「K」の形をモチーフに、関西地域のチカラを結集し、個性とパワー溢れる関西を目指す関西広域連合を表現しています。

関西広域連合議会の議長として
大阪関西万博はじめ広域医療ドクターヘリ等々に
汗を流し知恵をしぼる



京都府知事・滋賀県知事・後藤田知事



藤井聡太の書 (渭水苑)



関西広域連合議会議員視察



ゼロ・ウェイスト



いろいろ



人形文化交流館
ひなの里



令和5年12月7日 本会議岡本富治一般質問に立つ
おはようございます。自民党の岡本富治でございます。
久しぶりの一般質問です。しばらくお付き合い
を宜しくお願いします。また、伊沢小学校の皆さん、
遠いところを本当にありがとうございます。また、
お忙しい中、傍聴に駆けつけていただいた皆さんに
も心からお礼と感謝を申し上げます。コロナ、イン
フル、依然厳しい状況の中、日夜最前線でご尽力頂
いている皆さんに、まずは心から感謝を申し上げま
す。伊沢小学校の皆さん、「空飛ぶ車」ってわかりま
す？車が空を飛ぶ。今度の万博でそれを見る事がで
きるそうです。楽しみにして下さい。今日はそんな
話から始めたらいいかなと思って1番に持ってきました。
阿波市ですね。寺井先生と大塚先生は、あ
の辺に座っていますから宜しくお願い申し上げます。
少し違う話をします。

「徳島から日本を変える」、後藤田衆議院議員が、華々
しくスタートダッシュされました。私、最初、司会
をしたのでよく覚えています。ずっとなんですがね。
正直、その時、若い時ですよ、総理大臣になるかも
と思ったけど、知事になるとは思わなかった。私も
8期も(最大会派の中で一番期数の多い)議員になる
とは思っていませんでした。そうでないこういう
事になりません。まさにこの議場で後藤田知事に質
問するとは、思っていなかった。関西広域連合議会議
長になるとも思っていませんでした。けど、結果と
してそうになりました。

8月の関西広域連合の徳島議会、100人を超える知
事・市長・議員との意見交換会は、過去にない盛会だっ
たと今でも言われています。後藤田知事はじめ理事
者、岡田議長はじめ、議員の皆さんに大変なお世話

になりました。特に6月の大阪で知事には私の提案を受け入れてくれて感謝です。お蔭様で、議員39名、維新系10名、公明6名の中でスムーズに運営できています。県庁の議会を出たすぐに「くるぞ万博、いくぞ徳島」最近この議会棟の前で見かけます。良い雰囲気になってます。



大阪関西万博パビリオン鍬入れ式



議長として本会議 全員協議会

問1

大阪・関西万博について伺います。

2025年の万博について、県議会で私が初めて質問に取り上げてから、3年が経過し、先月末には開幕500日前を迎え、入場券の販売も始まりました。私は10月6日、関西広域連合議会議長として関西パビリオンの起工式に参加し、各府県知事とともに鍬入れをさせて頂きました。大阪で半世紀ぶりの万博です。確かに議長は多忙なのですが、こんないいこともありました。そんな立場を与えて頂いた皆さんに感謝いたします。万博と徳島を他府県に先行して印象づけることが大事ですよ。特に東京では、とずっと言ってきました。

こうした中、先般、県においては、東京の六本木でイベントを開催されたところです。多くの来場者で賑わい、海外の方とも交流し、非常に意義のある機会であったと伺いました。今定例会では補正予算案として、徳島パビリオンの事業費を提案されているところです。世界から約160の国が集まる万博に、主催者の一員として関わる貴重な機会であります。パビリオンには、ぜひ県民の皆様にもご来館いただき、「世界に誇れる徳島の魅力」を、再発見して頂ければと思います。特に若い世代に行ってもらいたい。「徳島の魅力」についても、万博を通じてしっかりと学んでいただくことが、持続可能な「徳島の未来」につながるのではないのでしょうか。

そこで伺います。大阪・関西万博について、知事、子ども達を万博へ招待する。すごく大事なことだと思っ

いと何もできない。知事の答弁に注目して下さい。
皆さんが行けるかどうか、かかっているのですから。

◆ 後藤田知事答弁

関西広域連合会には、岡本議員・大塚議員・仁木議員にご参加頂き、また、我が県からは議長として大所高所からのご見識を、また議会運営を頂いていることを心から感謝申し上げます。ただいささか雄弁な岡本議員がしゃべれないという、議長のお立場で、今日は大変お話を頂いて有り難いし、そして中身についてもやはり関西広域連合から見た徳島、日本から見た徳島、世界から見た徳島。森から木を見る、こういう視点がこれから子ども達の未来志向の政策として大変大事だと思っております。私が子供の頃、ドラえもんで見たタケコプターが、まさか空飛ぶ車になるとは思いませんでしたが、皆さんが大人になる頃には、どこでもドアができるかなと、この位技術、イノベーションが進化する事を期待申し上げ、岡本議員のご質問であります子ども達の万博への招待、県民参画への促進、これは大変大事なご指摘だと思っております。大阪・関西万博につきましては、岸田総理が今国会の所信表明で「オールジャパンで進めていく」と述べられ、国を挙げての取組が加速する中で、全国的な機運醸成が課題となっております。本県においては、「県民が参画し、県民が創る万博」とのコンセプトのもと、県内外の機運醸成に向けて、積極的な情報発信に取り組んでおり、これまでに、夏や秋の「阿波踊り」、「徳島ビジネスチャレンジメッセ」、さらには、東京・六本木ヒルズで開催したイベント「Feel阿波SPIRITS」など、様々な機会を活用して「万博のPR」を行って参りました。

また、去る10月には、県内の高校生や大学生による「ワークショップ」を開催し、フレッシュな発想のもと、パビリオンの展示について御提案いただいたところであり、若者達のアイデアも取り入れながら、「サステナブル・ナチュラル・スピリチュアル」を合言葉に、都会には無い徳島の多彩な魅力を体感できるパビリオンの検討を、進めております。

また、去る11月22日に開催した大阪・関西万博とくしま挙県一致協議会では、パビリオンでの展示の方向性を共有するとともに、協賛制度の創設により、機運醸成を図っていくこととしたところです。

さらに、今議会に提案している補正予算案におきましては、徳島パビリオンの展示に係る実施設計や、冬と春の映像コンテンツの制作事業を計上しており、万博本番を見据え、着実に整備を進めたいと考えております。

加えて、議員お話のとおり、本県の子ども達が、万博に参加され、世界の文化や未来の技術に触れるとともに、徳島の魅力を体感することは、若い感性に刺激をもたらし、徳島の新時代を創造していく大きな力になるものと、期待されます。このため、できるだけ多くの子ども達に万博を体験いただきたい、と考えており、修学旅行の活用をはじめ、子ども達を万博に招待する具体的な仕組みの構築に取り組み、万博のレガシーとなる、未来を担う人材づくりを目指して参ります。今後、2025年に向けて、機運醸成をはじめ、本県の取組への協賛、徳島ゆかりの技術や素材の提供による出展への御協力など、多くの皆さまを渦のように巻き込み、万博を機に、サステナブルな徳島の魅力度が高まるよう、しっかりと取り組んでまいります。

問2

代位弁済件数の増加等、以前として厳しい状況にある。県内事業者に対し、県として資金繰り支援にどのように取り組むのか。

昨年の11月30日の代表質問でこの場で私はこんな話しをしました。2021年、県内倒産は25件で、過去50年で最小です。1年後の今は、前年度対比55.4%増の101件、金額は59.2%増の9億3,000万円となり3年ぶりに大幅増。特に運送業は、18.5倍になり厳しい状況であり、このことを県はどのように認識し、どのように対応されようとしているのか、大事なことです。先日、私は、金融庁長官と話し合う機会がありました。金融庁が地方の中小企業の現状を説明し、色々言っていました。でもこう言いました。とにかく金融庁長官、貴方が地方の実情をちゃんと把握してくれない限り聞き流すだけではこんな会は必要ありませんと、敢えて申し上げました。きつく言いました。同じ事を県に向けてもお願いしたいなあ。汗を流している事業者の皆さん、雇用者の声を、年末から年度末に向けて予算が必要です。まずは今議会で、そして今後ともに国の動きに敏感に対応してほしいと思います。



生名ロマンの会一日研修旅行(神戸どうぶつ王国) 令和5年10月17日

◆ 伊藤副知事答弁

本年5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行を契機として経済が正常化に向かう一方、エネルギー価格をはじめとする物価高や人手不足といった新たな困難が発生しており、本格化しているゼロゼロ融資の返済に直面する事業者の皆様を積極的に支援する必要があると考えております。このため、県としては、事業者の皆様の既往債務における返済不安解消にしっかりとお応えできるよう本年1月に、保証付き融資からの借換が可能な経営力強化・伴走支援資金を創設したところであり、同資金については、11月末現在で2,410件、約592億円が活用されております。

一方で、議員お話のとおり、今年度上半期の代位弁済件数は101件と前年度同期と比べ55.4%の増となったことに加え倒産件数も増加傾向にあって、予断を許さない状況であると認識していることから、商工労働観光部・幹部職員が、企業を訪問し、景況感や、県への要望等をお伺いする経営状況調査を継続的に実施し、信用保証協会や金融機関、商工会議所等と連携を密にして、事業者の皆様のニーズ把握に注力しております。また、去る11月2日に閣議決定されたデフレ完全脱却のための総合経済対策において、「借換支援の継続など、資金繰り支援に万全を期す」とされたことから、県として、県内企業を取り巻く厳しい実情を踏まえた支援制度を要望するため、11月14日に、全国知事会を通じて、「事業継続のための融資制度の迅速な創設」について国に対し、提言を行ったところです。さらに、来年3月には、ゼロゼロ融資の返済が再びピークを迎えることから、厳しい状況にある事業者の皆様の資金需要

にしっかりとお応えできるよう、借換資金として、ご利用いただいている経営力強化・伴奏支援資金に対する保証料補助を継続するため、今議会での追加補正予算案を提出いたしたいと考えております。加えて、今後、経済の正常化が進めば、事業者が信用保証制度を活用し、新たな事業展開にチャレンジしていくことが重要となることから、国の動きを注視し、新たな保証制度について、アンテナ高く情報収集を行うとともに、各金融機関や、信用保証協会と緊密に連携し、資金繰り支援に努めるとともに、必要に応じて、地域の実情にあった信用保証制度となるよう国に対し、積極的に政策提言して参ります。今後とも、事業者の皆様が、安心して事業を継続していただくことができるよう資金繰りに全力で取り組んで参ります。

農林漁業者への支援

○畜産経営強化GX推進事業 771百万円
配合飼料価格高止まりの影響を受けている畜産経営者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○持続可能な県産牛乳生産・供給事業 17百万円
国のセーフティネット制度がない粗飼料価格の高騰により、経営が圧迫されている酪農経営者に対し、粗飼料価格高騰分の一部を支援する。

○養殖用配合飼料価格高騰緊急対策事業 61百万円
養殖用配合飼料価格の高騰により影響を受けている魚類養殖業者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○施設園芸燃料価格高騰支援事業 55百万円
燃料価格高騰の影響を受けている施設園芸農業者の負担を軽減するため、燃料価格高騰分の一部を支援する。

○しいたけ燃油高騰対策支援事業 12百万円
国のセーフティネット制度がない燃油価格の高騰により、経営が圧迫されているしいたけ生産者に対し、燃油価格高騰分の一部を支援する。

農林漁業者の負担軽減と生産活動の継続支援

問3

徳島南部自動車道について

今年度、新直轄区間で全国最大の「105億円」の当初予算、先般の補正で9億3,000万円確保されることになりました。8月21日東京に知事と一緒に、皆さんと一緒に行きました。知事は初めてだったんですが、私も皆さんと一緒に強く強く要望したお陰で、「立江櫛淵・阿南間」では、開通見通しが1ヶ月たたないまに公表をされました。

国土交通省や、知事はじめ関係者、日亜化学・関係市長・町長・議員連盟の重清、古川両副会長、嘉見幹事長はじめ議員の皆さんには、これまで整備促進にご尽力頂きました。心から感謝申し上げます。

この供用はまさに南に向かって大きな効果があります。開通目標の達成や、残る区間の早期開通に向け、県が中心となって、後藤田知事が中心となって国への働きかけや事業推進の協力に、しっかりと取り組むことが必要。徳島南部自動車道「立江櫛淵・阿南間」の令和7年度供用開始に向けて「徳島津田」以南の整備促進に、どのように取り組んでいくのか。知事の並々ならぬ決意をお願い致します。

東京にて

北陸新幹線
まずは新大阪まで
関西広域連会を代表して
熱弁をふるう



◆ 後藤田知事答弁

まさに先程ふられました国会議員時代も、岡本議員はじめ多くの先輩議員とともに、日和佐道路はじめ県南の道路も私自身取組んで参りました。これからさらに四国8の字ネットワークを形成する徳島南部自動車道は、県南部と四国や近畿との連携を強化し、経済産業の発展や観光振興、さらには、災害時の迅速な救援・復旧活動支援など、魅力度や安心度の向上に欠かせない貴重な社会基盤であります。このため、県議会をはじめ、地元の首長や経済団体の皆様と共に、8月の斉藤国土交通大臣や、先月21日の鈴木財務大臣など、国や政府・与党に対し、機会あるごとに、徳島南部自動車道の早期整備を強く要望して参りました。この結果、去る9月13日、立江櫛渕・阿南間が令和7年度に開通見通しとの発表が国からなされるとともに、先月29日には、防災・減災、国土強靱化のための5ヶ年加速化対策の推進を含む令和5年度国・補正予算が成立し、徳島南部自動車道と阿南安芸自動車道に昨年度の2.5倍となる約21億円が配分され、高規格道路の更なる整備促進が図られます。これもひとえに、岡本議員をはじめとする県議会や、関係者の皆様と一体となって行った活動の賜であり、心から厚く感謝申し上げます。現在、国において、徳島津田・立江櫛渕間では、

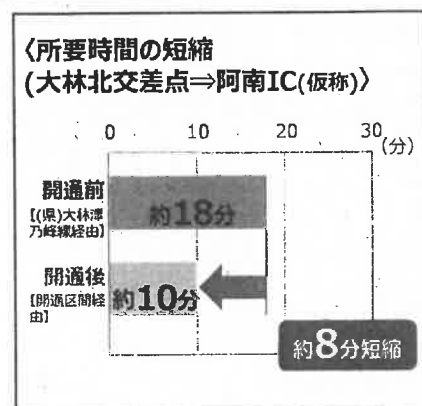
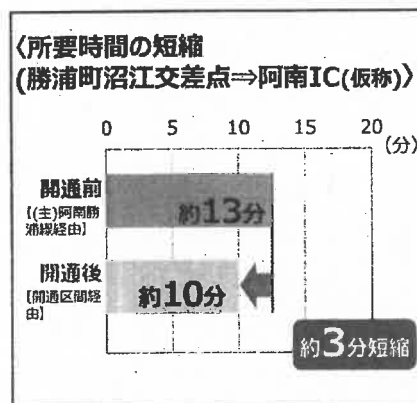
- ・勝浦川を渡河する津田大橋
- ・小松島インターチェンジへとつながる江田高架橋
- ・区間最長となる1.4KMを超える新居見トンネル

など大規模構造物の工事が全面展開されるとともに、南へ続く立江櫛渕・阿南間においては、本年7月に、羽ノ浦トンネルの本体工事が完成し、残る橋梁や盛土工事がまさに最盛期を迎えております。ま

た、県においては、

- ・徳島津田ICのフルインターチェンジ化による機能強化
 - ・立江櫛渕ICの整備による小松島市や勝浦郡など、周辺地域からのアクセス性向上
 - ・阿南ICの追加ランプ整備による渋滞緩和
- に向けた整備に取り組んでいるところであり、引き続き、国や地元市町としっかり連携し、事業を推進して参ります。今後とも、立江櫛渕・阿南間の令和7年度の確実な供用と、徳島南部自動車道の日も早い全線開通による沿線地域への効果の発言に向け、総力を結集し、ワンチーム徳島で取り組んで参ります。

立江櫛渕ICが開通したら



問4

特殊詐欺被害防止対策の強化について

令和4年中の全国における特殊詐欺の認知件数は1万7,520件、被害額は361.4億円と、いずれも前年より大幅に増加しており、「もしかしたら自分がいつ被害に遭うかもしれない。」という不安感が広がっております。

本県においては、11月末現在、被害額は4億円を超え、前年同期比、被害額が6.3倍です。考えられない数字です。さらには、来年からは、新NISA制度が、便乗した投資名目の詐欺被害が増加することが懸念されます。

特殊詐欺の被害防止に向けては、高齢者だけでなく社会全体での抵抗力を高めるため、あらゆる世代に対する啓発はもとより、金融機関や証券会社等の関係機関と緊密な連携を図り、犯罪に巻き込まれない環境を作り上げていかなければなりません。

我々県議会では、意見書を提出し、国に要望しておりますが、これらの被害を防止するためには、県民一体となって一人ひとりの意識付けが重要であり、県と警察が連携し、社会全体で危機意識を共有するなど、より一層、対策を強化する必要があると考えます。そこで、県民一体となって特殊詐欺被害の根絶を目指すため、今後、どのような取組みを行っていくのか、県警本部長にお伺いします。宜しくお願い致します。

◆ 松林県警本部長

いわゆるオレオレ詐欺から端を発した特殊詐欺は、平成15年頃から発生が目立ち始め、社会情勢の変化とともに、その手口も巧妙化しており、近年では、暴力団やSNS等を通じて離合集散を繰り返す匿名・流動型犯罪グループによる犯行も見られるなど、治安対策上の重大な課題となっております。本県においても、本年に入り、FXや暗号資産等の投資名目の詐欺被害が急増し、その被害も、すでに4億円を超えるなど、過去10年間で最多となっております。こうした状況を受け、去る11月22日、知事と警察本部長による、「ストップ!特殊詐欺被害!宣言!」を行いました。このような共同宣言は、本県では初となるものであり、県民の皆様、被害拡大を防止するための最高レベルの注意喚起を図ったところであります。この宣言を契機として、各警察署における一斉キャンペーンや年末年始特別警戒における防犯パトロールの強化、さらには、県や市町村、各消費生活センターはもとより、県老人クラブ連合会をはじめとした様々な機関と連携した取組など、多様な手法による広報啓発を推進することとしています。また、議員ご指摘のとおり、新しいNISA制度の開始等、投資への気運の高まりを踏まえ、事業者が行う投資セミナーや、防犯団体等が行う各種会合においても、投資名目での詐欺について注意喚起がなされるよう働きかけて参ります。県議会におかれましても、今議会開会日に特殊詐欺被害防止対策の強化を求める意見書が可決されたところであり、県民の皆様の間に「被害に遭わない、遭わせない」という意識が、さらに高まるものと考えております。もとより、特殊詐欺の被害防止に向けては、各種職

域や学校、家族間でのコミュニケーションなど、まさに県民の日常生活の中における意識の浸透が何よりも重要であると認識しており、県警察といたしましても、引き続き、関係機関、事業者等と連携のうえ、特殊詐欺の根絶に向けた取組をしっかりと進めて参ります。



ふるさとの灯り



交通安全教室

それぞれご答弁を頂きました。

1. 伊沢小学校の皆さん、知事が言った事がわかる？ と言いました。できるだけ多くの子ども達に万博を体験させる。子ども達を万博に招待する。わかりやすく言うと、大丈夫ですから。我々の議会では色々な手続きとかあるんだけど、知事は子供大好きですから。皆さんが万博に行って空飛ぶ車アンパンマン号にそうゆう夢を共に描いて答弁されたと思うので。みんなにそう言っておいて下さい。万博は申すまでもなくこれからが大事です。しっかり私共も皆さんとともにあの旗のごとく頑張らないかなあと思ってます。

2. 資金繰り対策では、今議会に補正予算を提出すると明言頂きました。その一言がないと皆困る。だから今、県としてできることを着実にやるというメッセージこそ不可欠です。

3. 高速道路は、知事が熱い思いを込めて語ってくれました。私が聞いてるところによると、津田に架かる勝浦川橋なんですけど、あと6年で完成するとお聞きしております。その間でまだ発注されてない大型構造物は、大海子にトンネルが二つあります。それを早急にお願いしたい。とにかく1日でも早くまずここを完成して、昨日重清幹事長から話があった、まさに重清先生のところまで、なかなかなんだけどしっかりそこをやり抜いていかないと、徳島県の県南の発展はありません。宜しくお願い致します。

4. 特殊詐欺の被害防止については、県警本部長から力強い答弁を頂きましたが、今後速やかに対策をとっていかなければなりません。これから年末にかけてまさに正念場です。皆さんの町、貴方の町にはJAがあります。貴方の町に郵便局があります。で

も貴方の町のおまわりさんがこれから大事なんだろうな。年末年始、そんな思いでお互いに詐欺がない様に努力できたらいいなって思ってますので宜しくお願い致します。

問5

新たな財政運営の目標と方針について質問いたします。

昨年11月30日、この場で県の財政は改革の成果で4年末県債残高4,600億円、実に半分にになりました。財政調整基金950億円(いずれ1,000億になる)、実質公債費率11.3%だから非常にいいよね。財政的基金を柔軟に活用することで、県独自の投資的事業を積極的にしてもいい段階にきていると思うと申し上げました。現時点の財政分析では、財政調整基金979億ですが、ただ、中身がちょっと違う。財政調整基金は197億から175億円に21世紀創造基金は154億から119億円になっています。

ここ数年県財政キーポイントは国の防災・減債に係る新設地方債、R3は178億、R4は147億、R5は156億です。今、補正をしっかりとろうとしている。そして来年度に向かって頑張ろうとしている。ここが大事なんですよ。伊藤副知事宜しく。ここが大事なんです。

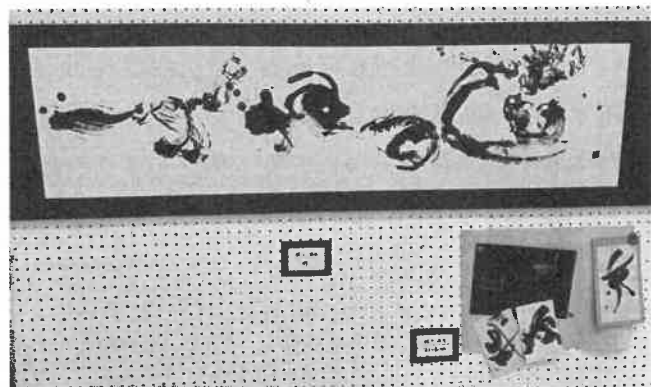
その前に、後藤田知事が就任以来今日まで、県財政課からどのような報告を受け、現状をどううけとめておられるかが最も大事なことです。現在、後藤田知事が就任して初めてとなる「当初予算の編成」に取り組んでいるところと思いますが、先般策定された「徳島新未来創生・政策集」においては、

・こども・子育て政策の強化

・国際線の就航等によるインバウンド拡大など、新たな政策の方向性が盛り込まれたところ。

私は県の財政状況は、今は健全だと思いますが、

・公共施設の老朽化や社会保障関係経費の増大など、県の財政需要は拡大しており、新たな財源確保や、今後の知事の財政運営にかかっています。「令和6年度・当初予算編成方針」においては、「異次元の政策形成」に向け、これまでにない「廃止・統合を見据えた特別会計の見直し」など、前例踏襲にとられない徹底した事業見直しを進めると聞いている。そこで、財政の健全性を確保しつつ、山積する課題に対し、知事が掲げる「異次元の政策実現」を図るために、今後どのように財政運営を行うのか。また、徳島県は特別会計が多いと言われています。当初予算に向けて、どのように見直すのか知事にご所見を頂きたい。



小松島市芸術祭



◆ 後藤田知事答弁

本県の財政状況は、依然として多額の県債残高を抱え、一般会計全体では、当初予算額の1.5倍、7,700億円にのぼり、歳入面においては、地方交付税や国庫支出金などが約6割を占める国依存型の財源構造となっており、引き続き、財政健全化に努めていく必要があります。一方で、我が国は地方創生戦国時代を迎えており、今後10年が地方・徳島の正念場となる中、人口減少や労働力不足など、山積する課題を克服し、未来への投資を計画的に進めていくことが重要であります。そこで、新たな総合計画では、今後の投資や人口減少などを見据え、弾力的な財政運営が可能となる目標をフロー・ストック両面から設定致します。具体的には、

- ・ 持続可能な財政運営の指標となる一般会計プライマリーバランスについて黒字を堅持するとともに
- ・ 安定的な財政運営の基盤である財政調整基金については、義務的な積立である減債基金の満期一括償還分を除く残高を新たな指標として設定し、全国平均並みの標準財政規模の1割程度、本県で言えば250億円以上を確保するほか、
- ・ 一般会計県債残高については、引き続き防災・減債対策に係るものを除く抑制対象分を4,600億円未満に適正管理し、計画的な未来投資の推進と財政の健全性確保を両立するバランスのとれた財政運営を目指して参ります。また、令和6年度当初予算の編成にあたっては、前例踏襲にとらわれない事業見直しや働き方改革など、行財政改革の徹底に加え、全国で最も多くなっている特別会計について、設置目的や事業効果の観点から改めて点検・見直しを行い、
- ・ 必要性が減少した特別会計の一般会計化

- ・ 目的が近似する特別会計の統廃合

により、20会計を16会計に縮減することで、予算の効率的執行と透明性の確保、事務の合理化を図って参ります。このように、徹底した歳入・歳出改革により、未来に引き継げる徳島の実現に向け、強靱でしなやかな財政基盤を確立して参ります。



祝 傍示名敬老会 令和5年4月23日



大地に捧げる棚田コンサート

問6

徳島南部自動車道へのアクセス道路の整備について
徳島南部自動車道へのアクセス道路となる県道徳島上那賀線「高良工区」については、すぐに議会で質問し、工事に着手していただいたが、諸般の事情により、敢えてここと言わないが、少し中断していたが、ようやく動き出した。上流側の工事についても引き続き途切れなくと思うが。県道徳島上那賀線・高良工区の今後の見通し、早期完成の意気込みについてお伺い致します。また、立江櫛淵ICに接続する小松島市櫛淵町の三叉路交差点では、今でも渋滞が発生し、かなりです。路面も少し悪いし、山腹の崩壊も見受けられます。立江櫛淵ICが令和7年度供用をする。それが決まったから今、敢えて言うんです。それまでにちゃんとやっていないと、阿南から来る人、小松島から来る人、勝浦から来る人、大変な混雑が目に見えています。まさしく日垂街道です。対策が必要と考えるが所見を伺いたい。宜しくお願い致します。

小松島櫛淵
三叉路改良



◆ 松野県土整備部長

県道・徳島上那賀線は、徳島市と勝浦郡を結び、地域の経済活動や、日常生活を支えるとともに、緊急輸送道路の役割を担う道路であり、整備が進む徳島南部自動車道への人流・物流の動脈として、必要性・重要性が高まっております。議員お話の高良工区につきましては、地形が急峻で狭い約200Mの区間を解消するため、平成31年3月から、現道を川側に拡幅する道路改良事業に着手しております。本工区は、勝浦川に接することから、施行時期が11月から5月までの非出水期に限定されるうえ、1日あたり約1万台の車両の円滑な交通確保が求められる厳しい条件のもと、これまでに約120Mの川側擁壁を完成させております。今年度は、昨年度に完成した区間に続く、下流側30Mの川側擁壁を施行しているところであり、残る上流側の区間につきましても、速やかな発注に努めて参ります。次に、立江櫛淵ICの供用を見据えた交差点の安全対策についてのご質問でございますが、小松島市櫛淵町山口の県道・阿南小松島線と県道・阿南勝浦線がT字に交わる交差点では、立江櫛淵ICから勝浦町方面に向かう右折レーンの滞留長が不足していることに加え、交差点周辺では、法面で局所的な崩れが生じており、今後、落石や崩壊の発生が懸念される状況となっております。そこで、立江櫛淵・阿南間の令和7年度供用を見据え、円滑で安全な交通を確保するため、右折レーンの延伸や法面对策など、交差点部の改良について、検討を進めることとし、今年度内に測量・調査に着手して参ります。今後とも、徳島南部自動車道及び立江櫛淵ICの整備効果を地域の発展に繋げられる道路整備に取り組んで参ります。

問7

勝浦川の治水について

河川延長49,636KMの勝浦川においては、上流から河口まで、大胆に河道掘削を実施していただいている。全国各地で台風被害が発生しているなか、こうした対策により洪水に対する安全性が高まっています。勝浦川上・中・下流、徳島市・勝浦町・小松島市。もうそろそろあれだけ取ったんだから、堤防から見て、洪水値が何cm下がるか、そろそろ言ってくれた方が良くと思うんです。これ、質問する時に、計算、難しいよねって取って上げて申したんです。でも、それ、やらないといくらお金を投資しても見た目にどれだけ下がるの、どこまで大丈夫なの、と言うのはわからないと思うのです。そのことについてお願いをいたします。そんな数か所の数値をお示しいただいたら、たとえばずっと言っている、小松島市江田地区での堤防老朽化対策、そして色々な悪いところがいっぱいある、その河道をしっかりとやって、江田とか老朽化対策とか全力を尽くしていただきたいと思っていますので。これは部長になると思うのですが、昨年、ここで部長が「江田」という言葉を言ってました。で、僕、こう言ったよね。「部長が江田という言葉を使ったから江田という言葉はずっと忘れないよね。」そう思って1年間あっためてくれたと思うので、それに見合うようなご答弁をお願いします。

- ・ 政所谷川の改修
- ・ 和田島海岸の改修
- ・ 児安小学校通学路整備
- ・ 生比奈小学校通学路整備
- ・ 横瀬小学校通学路整備

◆ 松野県土整備部長

勝浦川は、河川整備計画に基づき、順次、堤防整備を進めており、現在、河口部から小松島市・田浦町までの約8KM区間が完成しています。一方で近年は、

- ・ 気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化
- ・ 供用中の護岸や樋門など施設の老朽化

への対応として、事前防災対策が求められております。そこで、洪水を安全に流す観点から、著しい土砂の堆積や樹木の繁茂に対し、平成30年度から、国の3ヶ年緊急対策や5ヶ年加速化対策を積極的に活用して、河道屈削や樹木伐採などを実施して参りました。具体的には、令和4年度までの5年間で、

- ・ 約14万立方Mの河道掘削
- ・ 約15万平方Mの樹木伐採

により、河川整備計画において想定している最大の洪水に対し、上流から

- ・ 勝浦町・星谷地区で約5cm
- ・ 徳島市と勝浦町境の沼江地区で約10cm
- ・ 徳島市・丈六地区で約30cm

の水位低減効果がそれぞれ見込まれております。また、老朽化対策として、小松島市・江田地区では、国道55号・勝浦川橋から下流右岸堤防の約680M区間について、令和2年度に着手し、これまでに、

- ・ 漏水状況を把握するための土質調査
- ・ 対策工法の詳細設計

などを実施して参りました。現在、用地取得に向けた地元協議を進めており、これには時間を要する状況にあるため、今後調整が完了した区間から、順次、工事準備に取り掛かりたいと考えております。引き続き、地元・市町と連携しながら、勝浦川の現状に

即した、改修や維持管理を進め、流域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んで参ります。

立江櫛淵IC



沼江護岸工事 来年度完成

新浜勝浦線 道路改良工事



徳島上那賀線高良工区
(小松島市)



徳島県議会南部自動車道促進議員連盟会長として
8月21日 東京 国交大臣・財務大臣・自民党政
調会長等 後藤田知事他県議会議員と要望

11月14日 高松 国交省地方整備局長・徳島河川
国道事務所所長等

11月20日 東京 道路財源確保を求める県議の会

11月21日 東京 財務大臣・国交大臣・自民党総
務会長、後藤田知事他県議会議員と

※立江櫛淵IC～阿南IC(日亜化学前)

9月13日令和7年度開通見通しと公式発表あり

※本四全国共通料金制度令和5年12月22日継続決
定

10年間の時限立法(令和6年3月31日まで)だっ
たが、鳴門神戸西普通車5,710円を3,340円に減額
している

「料金水準」			
・「料金水準」は、令和5年度までの「期限付」			
・「旧水準の料金」は、現在の約1.7倍			
旧水準の料金		現在の料金	
普通車	大型車	普通車	大型車
5,710円	9,430円	3,340円	5,410円

<鳴門・神戸西間：平日昼間>

令和4年12月15日 岡本富治意見書提案理由説明
する

それぞれご答弁を頂きました。

(問5の答弁について)

強靱でしなやかな、弾力的とはそういう意味なのかなと思ひながら。実は議長と目線が合いましてね。僕の席、議長・知事・僕と一直線なんですね。上げたら、知事か議長かねえ。まさにしなやかでないといかんですよ。その中にしたたかさが入ったら政治なんです。義務的な減債基金の満期一括償還分を除く基金残高を、新たな指標として設定し、250億円以上を確保すると答弁されたけど、今、現在、満期一括償還分を除くと、979億-544億だから、その額は435億になるよね。これは総務委員会になります。これは大事な視点になると私は思っています。

(問6の答弁について)

高速インターへのアクセス道、やると明言頂きました。是非その通り期待しております。私、先月20日、自民党本部であった高速道路財源確保を求める都道府県議会議員の会に出席しました。要は5ヶ年加速化対策後の財源をどうするのか。国土強靱化実施中期計画を早急に策定していただくことが、まさにいろんな道路の事につながっていくんだろうと思いますので、私も頑張りますが、宜しくお願い致します。

(問7の答弁について)

勝浦川の治水対策についてですが、私が県庁に来るまでの間、ここ数年、何カ所も工事がされていて、すごいなあと思っています。軽減効果を明確に公表していただきました。正直に申し上げますが、丈六寺で30cm、私が長年ずっと見てきたうえだと、も

うちよつとかなあと思いますが、その数字を元にしてさらにいろんな河床を整備し、護岸を整備して欲しいなあと思っています。

ホール・アリーナは、県政の最重要課題であります。その中で忘れられたら困る質問を取って質問させて頂きました。

昨日の代表質問、知事、お疲れ様でした。三会派それぞれでしたが、議会だからこんなものです。これからです。未来志向です。今日から明日を見るよりも、明後日からいや、明々後日から明日を見つめて欲しいよねと、多分知事は言いたかったのかなと私は思っています。もっと言うと、もはや明日は単純な今日の続きではないですよと言いたいのかも。でも今日が終わらないと明日はこない。明日は今日つくられます。

やまかわに 風のかけたるしらがみは

流れもあえぬ もみじなりけり

にはならないように。しっかりいろんな事があっても流して、ちゃんとやらなければいけない。敢えてその事を申し上げます。

数年前まで私は、後藤田衆議院議員の幹事長でした。いろんな役もさせて頂きました。ただ、あまり出来の悪い幹事長ではなかったと思っています。なぜなら、いろんな時に多くの皆さんの前で私は、後藤田衆議院議員と激論に激論を重ねました。でも、激論すればわかってくれる人だなあと、私は思っているんです。激論すればですよ。

「我慢する木に花が咲く」私の手帳に1枚の葉書がはさんであります。選挙の手伝いに来てくれた母が家に帰る時、炬燵の上に置いていったものです。15年前、衆議院議員後藤田正純という人が「政治家の

覚悟、国民の覚悟」として出した本の250ページ((最後ページ))に書かれてあります。そしてこう続きます。「いくつもの花を咲かせていきたい、どうなるかわからないけど。」と結んであります。

でも私は、いくつもの花を咲かせる前に、どっしりとした我慢の木になって頂きたいと思います。敢えともう一回言います、我慢の木、そこに花が咲きます。私は今までも、正々堂々と議論をしてきたつもりです。これからも議会議員という立場で、いろいろな問題を正々堂々と議論していこうと思っております。ご清聴ありがとうございました。



令和5年福原名敬老会

令和5年11月3日(金・文化の日)



県議会森林林業活性化議員連盟会長として意見書提出の提案理由を述べる

森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書 提案理由説明

私は、提出者を代表いたしまして、ただいま議題となっております、

「議第6号・森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書」について、提案理由を説明いたします。

国土の3分の2を占める森林は、山地災害の防止や水資源のかん養、地球温暖化対策への貢献など、国民生活に様々な恩恵をもたらしております。

特に、豊富な人工林資源が本格的な利用期を迎える中、これまでの取組によって、国産材の供給量が拡大するとともに、「林業産出額」や、「林業従事者給与」も増加するなど、良い流れが生まれており、この流れを、さらに大きく、確実なものとしていくことが重要であります。

一方、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、官民が一体となりGXによる脱炭素化を進める中で、我が国最大の吸収源として、森林・木材の最大限の貢献が求められるとともに、近年、地球温暖化の影響等により、線状降水帯による局地的な豪雨、大型の台風等による大規模な山地災害が、全国各地で頻発しております。

また、一昨年来のいわゆるウッドショックの影響に加え、引き続き円安基調によるエネルギーコスト高や資材価格の高騰等、さらには、ロシアによるウクライナ侵攻など、木材需給の不透明さが一層増し

ている中、「経済安全保障」の観点からも、海外情勢の影響を受けにくい国産材の需給構造を、早急に構築することが、ますます必要となっております。

加えて、国民病ともいわれる花粉症に対応したスギ人工林の伐採、植え替え等の花粉発生源対策を推進していくためには、補助金や助成金等の支援にとどまらず、長期的な視野に立った的確な措置が必要です。

こうしたことから、国に対し、森林吸収源の機能強化や国土強靱化に向けた、森林整備・治山対策の加速、国産材の安定的・持続的供給体制の強化、花粉発生源対策の推進、林業等の担い手の育成・確保、林業の収益性や安全性を飛躍的に向上させるスマート林業の推進、山村の活性化における予算措置に加え、森林・林業・木材産業関係者の取組と、山村をはじめ地域住民の営みを支え、グリーン成長の実現に寄与するため、関係税制の改正を、強く要望するものであります。

以上、提案理由の説明といたします。よろしくお願いたします。



大阪関西万博会場

通学路の歩道整備



県議会野球部
監督として
四国大会準優勝



▲祝全国大会出場!! 小松島南中学校・勝浦中学校

県庁チームと
練習試合
県政を語りあう▼



コロナ、インフル日夜最前線でご尽力いただいている皆さんに心こめて感謝申し上げます。

敬老会をはじめとする様々なイベントが動き出しました。



令和5年11月定例会補正予算(12月22日議決)
物価高対策(34億)県LPガス料金負担軽減支援等
事業者への支援

伴走支援・借換による経営力強化推進費補助金等
農林漁業者へ支援施設園芸燃料価格高騰支援等
安全安心の確保地籍調査事業等

こどもの安全・安心な環境整備支援事業

総合経済対策分(公共事業国補対象)238億円

阿南小松島線 櫛渕現道拡幅

徳島上那賀線 旧坂本トンネル補修

徳島上那賀線 三溪外舗装補修

徳島上那賀線 福原外舗装補修

阿南小松島線 白鷺橋橋梁整備

徳島小松島線外 中田広見橋橋梁修繕

徳島小松島線外 横須町外舗装補修

勝浦川外 護岸工・堤防補強工・掘削工・樹木伐採

正木ダム ダム管理・設備改良

総合流域防災事業立江川外勝浦川外

護岸工・堤防補強工・掘削工・樹木伐採

新堀川・豊ノ本川・田野川・芝生川・立江川

太田川排水機場長寿命化対策

小松島海岸外 調査設計・離岸堤等修繕工

勝浦町前山谷 堰提工

上勝町生実地すべり 横ボーリング工

勝浦町櫛渕急傾斜 法面工

上勝町山地治山 流路工

小松島港海岸 和田島突堤改良

小松島港海岸 樋門改良

小松島市田野 暗渠排水工

小松島市和田島 区画整理工

小松島市神長 幹線水路工

年始の予定

1日 互例会

2日 上勝町はちを祝う会

勝浦町成人式

3日 徳島駅伝開会式

4日 上勝町消防団出初式

徳島県商工会連合会仕事始め(訓示)

徳島駅伝沿道応援

5日 互例会

経済5団体新年祝賀会(主催者挨拶)

徳島駅伝沿道応援

徳島駅伝勝浦郡選手団解団式

(郡陸協後援会長として表彰)

7日 小松島市二十歳の成人式



全国で当たり前のインフラとなった新幹線

...高速バス
 ...現状の鉄道路線
 ...新幹線

徳島・高松間が
19分!

徳島 ⇄ 高松
 1時間30分
 6分
 19分

徳島 ⇄ 松山
 2時間30分
 26分
 1時間1分

徳島 ⇄ 高知
 2時間50分
 22分
 59分

高松 ⇄ 松山
 2時間30分
 22分
 42分

高松 ⇄ 高知
 2時間10分
 12分
 36分

松山 ⇄ 高知
 2時間
 7分
 54分



徳島駅伝 柿原昌典さん三世代表彰



がまんする木に
花が咲く

関西広域連合議会本会議



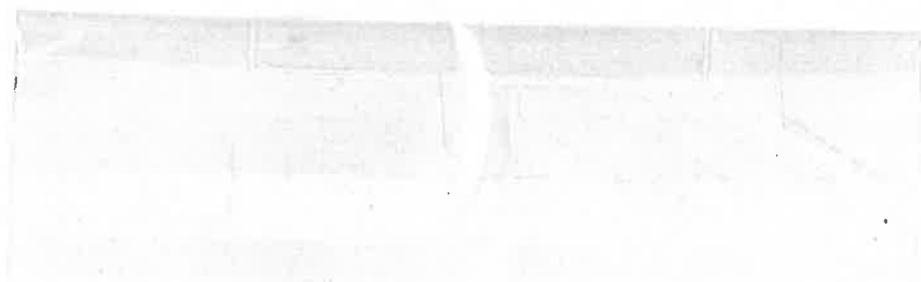
大阪関西万博は
ザ・サウザン

(東)広域連合議会
の中で、徳島の明日を



関西パビリオン起工式

岡本富治事務所 TEL・FAX 0885(42)4098





活動報告書兼領収書等添付票

項目	要請陳情等活動費
整理番号	1

① 年月日・時間	令和5年8月21日(月) ①13:30～13:45 ②14:30～14:45 ③15:00～15:15 ④16:00～16:15																																							
② 場所	①財務省 【東京都千代田区】 ②衆議院第二議員会館 【東京都千代田区】 ③国土交通省 【東京都千代田区】 ④自由民主党本部 【東京都千代田区】																																							
③ 相手方	①財務省 井上 貴博 財務副大臣 ②自由民主党 金子 恭之 ITS推進・道路調査会長 ③国土交通省 斉藤 鉄夫 国土交通大臣 ④自由民主党 梶山 弘志 幹事長代行																																							
④ 参加者	徳島県議会議員 岡本富治 嘉見博之 重清佳之 井川龍二 福山博史 須見一仁 井村保裕 古野司 平山尚道 眞貝浩司 岸本淳志 沢本勝彦 古川広志 梶原一哉 他																																							
⑤ 目的・内容	県、県議会有志及び関係市町等が合同で、「徳島南部自動車道」及び「阿南安芸自動車道」の早期整備に関して、財務省、国土交通省及び自由民主党本部へ重要要望を実施した。																																							
⑥ 政務活動以外の活動（議会・後援会・政党活動等）が含まれている場合はその内容及び按分率の根拠																																								
⑦ 経費	<table> <tr> <th>費目</th><th>領収書金額 (円)</th><th>按分率 (/)</th><th>充当金額 (円)</th><th>支払の内容</th><th>支払 証明書</th><th>自動車 使用記録簿</th></tr> <tr> <td rowspan="4">旅費</td><td>91,360</td><td>10/10</td><td>82,360</td><td>航空券代 往路便：8/21 JAL454 徳島8:55発→羽田10:10着 復路便：8/22 JAL455 羽田9:45発→徳島10:55着</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>9,000</td><td>8/21 貸切バス代</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>24,200</td><td>上限あり</td><td>14,800</td><td>8/21 宿泊費（赤坂エクセルホテル東急（東京都千代田区））</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>合計</td><td>115,560</td><td></td><td>106,160</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿	旅費	91,360	10/10	82,360	航空券代 往路便：8/21 JAL454 徳島8:55発→羽田10:10着 復路便：8/22 JAL455 羽田9:45発→徳島10:55着					9,000	8/21 貸切バス代			24,200	上限あり	14,800	8/21 宿泊費（赤坂エクセルホテル東急（東京都千代田区））									合計	115,560		106,160			
費目	領収書金額 (円)	按分率 (/)	充当金額 (円)	支払の内容	支払 証明書	自動車 使用記録簿																																		
旅費	91,360	10/10	82,360	航空券代 往路便：8/21 JAL454 徳島8:55発→羽田10:10着 復路便：8/22 JAL455 羽田9:45発→徳島10:55着																																				
			9,000	8/21 貸切バス代																																				
	24,200	上限あり	14,800	8/21 宿泊費（赤坂エクセルホテル東急（東京都千代田区））																																				
合計	115,560		106,160																																					

議員本人による確認欄（次の事項に間違いがなければ自筆で☑を記入すること）	会派使用欄
☒ 当該支出は政務活動費の使途基準（条例第2条第1項）に合致した適正な支出である	経理責任者審査 
☒ 政務活動以外の活動が含まれている場合、活動実績等に応じた按分がされている	
☒ 充当に適さない会費等（例：酒類が提供される会合への参加費）は含まれていない	
☒ 費用弁償が支給される公務日との重複はない	

(裏面)

領收証

No. 0003203

富治本 様

2023 年 10 月 27 日

金額

¥ 91360-

但 交通費として

現金		¥91,360-
小切手		
クレジット		

上記正に領収いたしました

JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8

(登録番号 T1470001002014)

發行箇所 **フーブ徳島支店**

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

係

R5.8. $3 \times 50 \times 1,000$ (中央納)

領收証

No. 0003204

治富本圖 樣

2023年10月27日

金額

2	4	2	0	0	-
---	---	---	---	---	---

但 宿泊費とて

現金		¥24,200-
小切手		
クレジット		

上記正に領収いたしました

JR四国旅客鉄道株式会社

〒760-8580 香川県高松市浜ノ町8

(登録番号 T1470001002014)

発行箇所 **一ツ徳島支店**

印紙税申告納
付につき高松
税務署承認済

係

R5.8. $3 \times 50 \times 1,000$ (中央納)

【按分による支出の場合】

按分率	
政務活動費の支出額	円

(注) 事務所費の場合は「事務所状況報告書」と同じ按分率

【経費の一部に充当した支出の場合】

政務活動費の支出額	106,160 円
-----------	-----------